



里山たより

Vol.268

里山クラブ可児

2022年12月1日発行
発行所：里山クラブ可児
発行人：堤 喜治
編集人：柿元 章吾

水プロ | 11月2日 | 参加者：13名

寒暖の差が激しいこの頃、朝は寒いのですが日中は T シャツでも良い位の陽気です。今日もよく晴れたので、乾燥不足の玄米の天日干しをしました（約 70kg）。



▲よく乾燥できた玄米

ビオトープ池畔の放置土砂の処理、水路の整備やビオトープ池の池干しを行いました。池の水を抜くと、池の中の生物たちが姿を現します。そこにちょうど散策から帰ってきた森のようちえんの子供達。大興奮で干上がった池の様子を眺めていました。



▲池の生き物達に興味シンシンの子供達

また、この日は「オカリナの森のハーモニー」さん一行が定例の練習日でした（10名程の参加）。森の散策も楽しんでいただけたようです。



▲お昼休みを楽しむオカリナの会

▲色づく森の広葉樹

水プロ | 11月9日 | 参加者：11名

この日も快晴に恵まれた水プロ。最初に全員で田んぼに肥料を撒きました。



▲早速、来年の米づくりのための作業です

その後は、池栈橋の改修工事。池干しは終わったものの池の底には泥が 30cm 以上堆積しています。泥の上に仮設の足場を作り作業しますが、困難な仕事です。

取り替える支柱部分をジャッキアップし固定。その後腐った支柱をチェーンソーで切り取り、その上にコンクリーで固めた新たな支柱を載せ、橋に固定する作業です。この支柱は約 40kg ほどあり重いつ！この作業を泥の上で行うのですから。



▲難工事もどんどん進めるジイジパワーに敬服



▲10本の支柱交換が完了しました

水プロ | 11月16日 | 参加者：11名

天候は相変わらず晴れ、前日の夜に雨が降ったので椎茸がたくさんになりました。早速、干し椎茸作りです。メインの林道にもたくさんの落ち葉が。



▲肉厚の椎茸、良い出汁が。。 ▲落ち葉の量もハンパない

来週開催される予定の可見市「里山の日」のイベントに向けての里芋収穫をしました。



▲美味しそうなサツマイモが収穫できました！

そしてそして、やっぱりメインのお仕事は「ビオトープ池の栈橋修理」です。なんといっても橋をジャッキアップし支柱を切断。そこに新しい支柱を取り付けるという作業。ぬかるんだ池に足場は無く、厳しい仕事でしたがなんとか3本の支柱を取り替えました。



▲沼にハマリながらの作業

例会 | 11月20日 | 参加者：12名+こ庭父2名

雨の予報が外れこの日も良い天気、ヤマガキの実と紅葉が青空に映える里山です。作業は引き続き、ビオトープ池栈橋の修理です。最後の3本の支柱交換、セメント補強まで実施。この日で漸く橋の支柱22本がすべて交換できました。



▲デッキが里山の風景に映えます



▲こ庭のパパさん達も慣れない仕事を手伝ってくれました



▲完成した新たな支柱です

水プロ | 11月23日 | 参加者：7名+こ代表1名

本来この日は、可見市「里山の日」に参加する予定でしたが、雨天予報で前日から中止に決まっていました。予報通りの雨にも拘わらず7名の勇士+こどもの庭の藤川さんが管理棟に集まり午前中、皆で歓談しました。



▲ハスの田に残された、タヌキの足跡

実修・講座対応 | 11月26日 | 参加者：6名

この日は、名城大学小池先生の授業で今年度2度目の「里山実習 - 秋季活動」の受け入れと、可見市環境課主催による「環境楽習塾・スエーデントーチ作り」をサポートしました。

名城大学からの参加は、学生は8名と小池先生。7月の伐採実習に引き続きの授業です。管理棟脇からの散策路、大岩経由～きのこの森～夢工房を堤代表と柿元が案内しました。その後は、自由学習としました。



▲我田の板根を案内する



▲大岩でバンザイ!の学生さん ▲里山風景を俯瞰しながら下る

環境楽習塾の一般参加者は、5名、講師1名、環境課2名でした。当会からはチェーンソーの達人、西井さん、伊藤さんがサポート。一般参加の皆さんは、材料のズギの伐倒から始まるスエーデントーチ作りを体験。



▲チェーンソーで玉切りを体験する参加者



▲講師の片岡さんによる座学



▲年輪を数える講習



▲スエーデントーチに着火!

例会 | 11月27日 | 参加者：17名

この日も快晴の1日、女性会員も多数参加し賑やかな例会となりました。

作業は難関工事のピオトープ池の浚渫です。半日で疲労困憊。午後からは流れ込む小川に4段の堰堤を設置しました。



▲池の浚渫作業に汗をながす



▲作業にも工夫をこらします

また、里芋掘りや薪 400kg 配送作業。そして、ピオトープ池栈橋の修理も鈴木朋さんが大鹿棟梁と一緒に頑張ってくれました。



▲薪の出荷作業

水プロ | 11月30日 | 参加者：14名

前日は雨風強い天気でしたが、この日は雨も上がり午前中は快晴となりました。なぜか、私たちの活動日はきっちり天気良くなります。

前回の例会に引き続き、里芋の収穫。我田の里芋は、土が合うのかとても美味しく頂けます。



▲粘土質の土が里芋には合うようです

翌日から冷え込むとのことで、紅葉も見納めとなりますが、船津巨匠がまたしても才能を発揮し「我田の雫（水場）」で、美しい「里山もみじインスタレーション」を制作してくれましたのでご紹介します。



▲その場限りのアート、紅葉の儂さわびさびを表現しています

さて、池の栈橋工事、浚渫工事も佳境を迎えいよいよフィニッシュです。土砂の流入を少しでも軽減する目的で、水路から池に流れ込む場所に、栈橋工事の廃材を活用して堰を設けました。さらに、水抜き口の周辺も念入りに浚渫しました。これで、ビオトープ池にも澄んだ水面が蘇るかもしれません。



▲水の流入口に設けた堰、名付けて「大見の堰」



▲インパクトを手に作業する女性会員 ▲沼の深掘りは大変な作業

早いもので、もう12月です。18日には餅つきです。丹精込めて作ったお餅を、会員の皆さんと分かち合いたいですね。合わせて納会も行いますので「最近、我田に行っていないなあ～」という会員さんも是非ともご参加ください。

■11月度の我田の森への入山人数

- 1. 里山クラブ可児会員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 91人（累積：748人）
- 2. 自然育児こどもの庭（親子）・・・・・・・・・・・・・・ 122人（累積：1,050人）
- 3. 講座（環境楽習塾）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6人（累積：152人）
- 4. 行事（里山の日は雨天中止）・・・・・・・・・・・・・・ 0人（累積：56人）
- 5. 外部団体（名城大学）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9人（累積：83人）
- 6. 協力団体（オカリナの会、可児市役所）・・・・・・・・・・ 11人（累積：48人）

令和4年度の累積入山人数：2,137人

■12月度の活動予定

- 1. 例会：18日（日）自然学校（冬）餅つき体験と合わせて納会となります
- 2. 水プロ：7日（水）、14日（水）
栈橋修理、田んぼの日照改善伐採、ホダギ原木採取、ホダギ場整理、笹百合場の笹刈り、笹除去他
- 3. 講座：18日（日）自然学校（冬）餅つき体験
- 4. 行事：なし